

## 平成26年度第2回太田市指定管理者候補者審査委員会 議事録

- 日 時 平成26年10月27日(月) 午前9時30分から午後5時00分
- 場 所 太田市役所 10階 政策推進会議室
- 出席者 委員長 清水計男
- 委 員 竹沢 悦男、木村 早苗、茂木 真和、倉嶋 慶秀、  
長島 榮一、久保田 義美
- 事務局 朝倉事務局長、吉田次長、大澤課長補佐、山口主事  
所管課
- (1) 福祉こども部(児童施設課)  
齋藤部長、堀越副部長、塚田課長、高柳係長、佐野主任  
事業者
- (1) 太田市太田東小放課後児童クラブ(公募施設)  
・太田東小学童クラブ保護者会
- (2) 太田市九合小放課後児童クラブ  
太田市九合小第2放課後児童クラブ(公募施設)  
・社会福祉法人つくし会
- (3) 太田市宝泉小放課後児童クラブ(公募施設)  
・社会福祉法人つくし会
- (4) 太田市中央小放課後児童クラブ  
太田市中央小第2放課後児童クラブ(公募施設)  
・太田市中央小放課後児童クラブ保護者会
- (5) 太田市旭小放課後児童クラブ(公募施設)  
・太田市旭小放課後児童クラブ保護者会
- (6) 太田市葦川小放課後児童クラブ  
太田市葦川小第2放課後児童クラブ(公募施設)  
・葦川のびっ子学童クラブ保護者会
- (7) 太田市葦川西小放課後児童クラブ(公募施設)  
・葦川西小学童クラブ父母会
- (8) 太田市駒形小放課後児童クラブ  
太田市駒形小第2放課後児童クラブ(公募施設)  
・学童保育所ペガサスクラブ  
・社会福祉法人晃栄会
- (9) 太田市沢野中央小放課後児童クラブ(公募施設)  
・特定非営利活動法人さくらんぼクラブ
- (10) 太田市宝泉東小放課後児童クラブ(公募施設)  
・特定非営利活動法人さくらんぼクラブ

- ・社会福祉法人わかば会
- (11) 太田市城西小放課後児童クラブ  
太田市城西小第2放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・社会福祉法人わかば会
  - ・かるがも学童クラブ父母会
- (12) 太田市強戸小放課後児童クラブ  
太田市強戸小第2放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・強戸児童クラブ保護者会
- (13) 太田市休泊小放課後児童クラブ  
太田市休泊小第2放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・休泊学童クラブ
- (14) 太田市宝泉南小放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・太田市宝泉南小放課後児童クラブ保護者会
- (15) 太田市世良田児童館  
太田市世良田児童館放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・社会福祉法人長楽福祉会
- (16) 太田市藪塚本町児童館  
太田市藪塚本町児童館放課後児童クラブ（公募施設）
  - ・社会福祉法人善美会

## 1 開会（朝倉事務局長）

## 2 挨拶（清水委員長）

- ・大変お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。
- ・児童施設課が所管する児童館及び放課後児童クラブにおいて指定管理者を公募しましたところ、太田市駒形小放課後児童クラブ及び第2放課後児童クラブ、太田市宝泉東小放課後児童クラブ、太田市城西小放課後児童クラブ及び第2放課後児童クラブの3案件について、それぞれ2団体から応募がありました。それ以外の案件については1団体のみのお応募でした。
- ・忌憚のないご意見をいただき、ご審議いただければと思います。
- ・本日、明日と長時間の審査となりますが、よろしくお願ひします。

## 3 審査事項（議長：清水委員長）

### （1）福祉こども部児童施設課から説明

《施設の概要調書等に基づき、福祉こども部児童施設課による説明》

**【主な質疑】**

Q：放課後児童クラブの課題について、所管課の考えを聞かせてください。

A：次年度繰越金が多いように感じる団体が見受けられます。保護者が運営している場合等、役員の負担を減らすために、税理士や社会保険労務士等に業務委託をするよう指導していきたいと考えます。

Q：説明にあった太田市こどもプラッツについて教えてください。

A：余裕教室等、学校の敷地内にて原則小学校4年生から6年生までの児童を受け入れる事業です。

Q：保護者が指定管理者となっている放課後児童クラブの場合、どのような形で子どもたちの指導をしているか。

A：保護者が指導員を雇い、指導員が子どもたちの指導をしています。

Q：児童福祉法が改正されることにより、放課後児童クラブは小学6年生までの受入れを義務付けられたのですか。

A：義務ではありません。現在も放課後児童クラブにおいて定員まで余裕があれば小学校4年生から6年生までを受け入れています。

**(2) 太田市太田東小放課後児童クラブ（公募施設）**

《事業計画書等に基づき、太田東小学童クラブ保護者会による説明》

**【主な質疑】**

Q：太田東小放課後児童クラブが抱える課題について、どうお考えですか。

A：太田市こどもプラッツが太田東小においても導入されると、放課後児童クラブの入所児童数が現在よりも減ってしまうことが懸念されます。

Q：太田東小放課後児童クラブでは入所児童数が減少傾向にあるとのことですが、その対策について、教えてください。

A：児童の長期休暇中のみの受入れを実施していますので、そのことを今以上にPRしていきたいと思えます。

Q：収支について、問題はありませんか。

A：はい、問題ありません。

Q：指導員の研修はどのように行っていますか。

A：指導員の希望があれば研修に行ってもらいますが、指導員の人数が少ないため、指導員の勤務状況の調整が難しい場合があります。

### (3) 太田市九合小放課後児童クラブ

太田市九合小第2放課後児童クラブ（公募施設）

太田市宝泉小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、社会福祉法人つくし会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：九合小放課後児童クラブ、九合小第2放課後児童クラブと宝泉小放課後児童クラブを現在運営されていますが、違いはありますか。

A：場所によって保育の方法を変えるということはしていませんが、地域性の違いについては、多少見受けられます。

Q：放課後児童クラブの運営上、何か区別していることはありますか。

A：保育料に違いはあります。九合小放課後児童クラブでは8千円であることに對し、宝泉小放課後児童クラブでは1万円の保育料となっています。

Q：放課後児童クラブの責任者は誰ですか。

A：社会福祉法人つくし会の理事長が責任者です。

Q：指導や観察が必要な児童に対する指導員の負担はありますか。

A：特定の指導員だけに負担を負わせておりません。保護者や他の指導員を上手に巻き込み、対応をしております。

Q：保育園で送迎に利用している保育園バスは、放課後児童クラブにおいても利用していますか。

A：放課後児童クラブの送迎には利用していません。行事の際には保育園バスを利用することもあります。

Q：児童の保護者からはどのような方法で意見を聴いていますか。

A：児童の送迎時に、可能な限り指導員が保護者と話すようにし、意見や要望を収集しています。保護者との信頼関係の構築が何より重要と思います。

Q：長期休暇中は放課後児童クラブを開設していますか。

A：はい、開設しています。

Q：長期休暇中のみの児童の受入れを実施していますか。

A：定員に余裕がある限りは受入れを行っています。

#### (4) 太田市中央小放課後児童クラブ

##### 太田市中央小第2放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、太田市中央小放課後児童クラブ保護者会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：保護者会の役員の任期は何年ですか。

A：1年です。保護者役員会で選出されますが、一斉交替はしていません。

Q：事業計画が充実しているように思いますが、事業を計画する上で留意していることがあれば教えてください。

A：充実した事業計画を作成し、実行することは大変ですが、子どもたちにとって社会性を身に付けることが大切だと考えます。

Q：事業計画において、子どもたちに人気がある行事は何ですか。

A：学年によって異なりますが、高学年の児童は東京社会見学を楽しみにしているように感じます。

Q：平成25年度の決算書に次年度繰越金が中央小放課後児童クラブと中央小第2放課後児童クラブを合わせて200万円以上ありますが、今後予定している用途について考えをお聞かせください。

A：資料のコピー代や遊具の購入費用等、保護者役員会で決めていきたいと考えます。

Q：指導員数の確保については問題ありませんか。

A：特に問題はありません。

#### (5) 太田市旭小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、太田市旭小放課後児童クラブ保護者会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：どのように保護者から意見や要望を収集していますか。

A：送迎時に指導員が保護者とよく話すことで意見や要望を聴取しています。いただいた意見や要望は話し合いで解決できています。内容によっては、保護者会を交えて解決します。

Q：学校の先生との情報交換はどのように行っていますか。

A：電話等により、学校の先生とは密に連絡を取り合っています。

Q：放課後児童クラブの定員は何名ですか。

A：70名です。

Q：現在の登録児童数は何名ですか。

A：68名です。

Q：定員の70名を超えたことはありますか。

A：ありません。定員を超えないように配慮しています。

Q：旭小放課後児童クラブの入所基準はありますか。

A：小学校1年生から3年生までを優先とし、4年生以上は待機としています。

Q：役員に含まれる顧問について教えてください。

A：前会長を顧問しています。そのことにより、保護者会の引継ぎを円滑にするように図っています。

Q：次年度繰越金が多いように感じますが、今後予定している使途についてはどうお考えですか。

A：修繕費や備品の購入費に充てたいと思いますが、役員で協議し使途を決めていきたいと考えます。

## **(6) 太田市蕪川小放課後児童クラブ**

### **太田市蕪川小第2放課後児童クラブ（公募施設）**

《事業計画書等に基づき、蕪川のびっ子学童クラブ保護者会による説明》

#### **【主な質疑】**

Q：蕪川小放課後児童クラブにとっての課題は何かありますか。

A：特にありません。

Q：蕪川小放課後児童クラブの独自事業はありますか。

A：独自ではないかもしれませんが、夏休み期間中の遠足や冬の親子遠足、春の遠足を実施しています。

Q：蕪川小放課後児童クラブは地域との交流を行っていますか。

A：地域と交流する機会は特に設けておりません。

Q：役員の任期は何年ですか。

A：1年です。

#### (7) 太田市蕪川西小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、蕪川西小学童クラブ父母会による説明》

##### 【主な質疑】

Q：役員の任期を教えてください。

A：1年です。

Q：次年度も引き続き継続する役員はいますか。

A：基本的にはいません。

Q：現在の入所児童数と指導員数を教えてください。

A：現在の入所児童数は46名で、指導員数は9名です。

Q：指導員と父母会の意見交換の際に、どういったことを協議しましたか。

A：長期休暇中の時の対応方法について、協議しました。

#### (8) 太田市駒形小放課後児童クラブ

##### 太田市駒形小第2放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、学童保育所ペガサスクラブによる説明》

##### 【主な質疑】

Q：学校とはどのようにコミュニケーションを取っていますか。

A：月に2回、保護者会と学校との間で意見交換をする場を設けています。必要に応じて、随時やりとりはしています。

Q：放課後児童クラブの途中退所はできないのですか。

A：原則、途中退所は認めていません。しかし、保護者の転勤に伴う引っ越し等、やむを得ない事情がある場合には認めています。

Q：平成25年度放課後児童クラブ事業実績報告書に記載されている平日の開設時間は午後1時からですが、平成26年度放課後児童クラブ事業計画書に記載されている開設時間は午前10時30分からとなっています。平日の開設時間を早めた理由は何ですか。

A：工作や手作りおやつなどを指導員が準備するための十分な時間を確保するために、開設時間を早めました。

Q：手作りおやつを作ることに力を入れているように感じますが、その点についてのお考えを聞かせてください。

A：できる限り無添加のおやつを作るように指導員の方をお願いしています。無添加で、子どもたちに美味しく食べてもらえるよう工夫してもらっています。

Q：平成25年度決算の収支のバランスがとても良いと思います。次年度繰越額が少し多いように感じますが、何か理由はありますか。

A：駒形小第2放課後児童クラブが近いうちに新築されるかもしれないと聞いていましたので、次年度繰越額を多く残すことで新築時の備品購入費に充てたいと考えていました。

#### 《事業計画書等に基づき、社会福祉法人晃栄会による説明》

##### 【主な質疑】

Q：保育園と放課後児童クラブの違いについてはどう考えますか。

A：放課後児童クラブは教育の面が強いと思います。子どもたちに社会との関わりを教えられるような場所にできればと考えます。

Q：新規の放課後児童クラブ運営となりますが、人員の体制についての準備は進んでいますか。

A：ある程度、人員体制についての構想は固まっています。

Q：現時点は保護者会が駒形小放課後児童クラブの指定管理者となっていますが、保護者会よりも優れているアピールポイントについて教えてください。

A：保護者会の運営ですと、役員の引継ぎもあり保護者同士の統制を維持すること



が難しく、また保護者と保護者は同等の立場なので子どもへの指導がしにくいと考えますので、私たちのような外部の団体の方が、運営がしやすいものと思います。

Q：放課後児童クラブにおいて、新たに何をしたいですか。

A：保育園ではできていたことが小学校に行くことができなくなってしまうことが多いと考えます。放課後児童クラブにおいては、勉強だけでなく、掃除や社会性を身に付けることを子どもたちに教えていきたいと思えます。

Q：放課後児童クラブの年間の行事についてはどう考えますか。

A：親と子どもの触れ合いの時間を増やすような行事をしたいと思えます。

#### 【審査】

- ・ 学童保育所ペガサスクラブ－600点満点中475点（平均得点79.2点）
- ・ 社会福祉法人晃栄会－600点満点中440点（平均得点73.3点）
- ・ 両団体共に基準点（平均得点が50%以上）以上の得点
- ・ 挙手全員により、学童保育所ペガサスクラブを指定管理者候補者とすることに決定

#### （9）太田市沢野中央小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、特定非営利活動法人さくらんぼクラブによる説明》

#### 【主な質疑】

Q：他の団体には負けないというアピールポイントについて教えてください。

A：職員がNPOの職員という意識をととても強く持っており、職員同士が力を合わせるということです。

Q：苦情が来ないということは本当ですか。

A：苦情があったことはありますが、指導員が送迎の際に保護者に積極的に声かけをして、意見や要望を吸い上げていますので、苦情にまで発展しないことがほとんどです。

Q：保護者との総会は開催していますか。

A：1年に1回開催しています。何も問題がなければ総会以外には開催しておりません。

Q：平日の開所時間が午前11時45分になっている理由を教えてください。

A：主任指導員が午前11時45分までに出勤をして、放課後児童クラブの準備をします。午後7時頃までには保護者の迎えが来ます。

Q：通常の保育料が月額1万円で、長期休暇中の保育料は春・冬休みがプラス5千円、夏休みがプラス8千円となっており、少し割高に感じますが、いかがですか。

A：長期休暇中は朝から夜まで開所していますので、時給換算すれば通常の保育料よりも安くなります。そのため、決して高くはないと考えています。また、保育料が高いという苦情は今まで来ておりません。

Q：職員間の交流はありますか。

A：年度による職場の異動はありますが、それ以外には特にありません。

#### (10) 太田市宝泉東小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、特定非営利活動法人さくらんぼクラブによる説明》

##### 【主な質疑】

Q：保育料の見直しの予定はありますか。

A：ありません。保育料に見合ったサービスをしていると考えます。

Q：定員70名を超えないようにするための基準はありますか。

A：1年生から3年生までを優先して入所させております。

Q：宝泉東小放課後児童クラブで実施する災害訓練について教えてください。

A：毎回、状況設定を変えて災害訓練をします。子どもたちの学びの場になっていると思います。

Q：学校との情報交換はどのようにしていますか。

A：1年に1回、学校の先生と放課後児童クラブに通う児童について、アレルギーの確認など、情報交換をしているため、学校と情報を共有できていると考えます。

Q：毎月行っているという安全対策会議の内容について教えてください。

A：安全対策会議で取り上げるテーマは毎月変わります。流行している感染症を防ぐための研修や、行事における安全確認などです。

Q：特定非営利活動法人として活動していく上で、経営上支障が出ることはありませんか。

A：特にありません。

《事業計画書等に基づき、社会福祉法人わかば会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：理事長は現在、東京都にお住まいとのことですが、放課後児童クラブの緊急時にはどう対応しますか。

A：来年は太田市にいらっしゃる方が多くなると思いますので、その点に関しては特に問題はないと考えます。

Q：放課後児童クラブを運営したい理由についての考えを聞かせてください。

A：子ども・子育て支援の新制度が導入されると、放課後児童クラブにおいて福祉だけでなく、教育の観点からも指導ができるため、運営したいと考えました。

Q：東京都足立区で運営している保育園は、指定管理者制度により運営していますか。

A：はい、指定管理者として運営しています。

Q：利用料金を1万円とした理由について教えてください。

A：現在の利用料金と同額に設定しました。

Q：宝泉東小放課後児童クラブの指定管理者となりましたら、放課後児童クラブにおいて児童たちをどのような子どもに育てたいと考えますか。

A：現在の指定管理者から引継ぎを受けて、保護者が求める子どもに育てたいと思います。具体的には勉強を教えることや、座っていられるような生活面のことを指導していきたいと考えます。

#### 【審査】

- ・ 特定非営利活動法人さくらんぼクラブ－600点満点中460点（平均得点76.7点）
- ・ 社会福祉法人わかば会－600点満点中375点（平均得点62.5点）
- ・ 両団体共に基準点（平均得点が50%以上）以上の得点
- ・ 挙手全員により、特定非営利活動法人さくらんぼクラブを指定管理者候補者とすることに決定

(11) 太田市城西小放課後児童クラブ

太田市城西小第2放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、社会福祉法人わかば会による説明》

【主な質疑】

Q：仮に障がいを抱える児童が入所したいといった場合、受入れは行いますか。

A：保育園では受け入れておりますので、指導員の確保ができ次第、受け入れたいと思います。

Q：指導員の数についてはどうお考えですか。

A：常時4名体制としたいと思います。ボランティアの方も積極的に採用したいと考えています。

Q：利用料金額の設定根拠を教えてください。

A：現在の利用料金と同額として設定しました。

Q：利用料金を上げるという考えはありますか。

A：基本的には現在の利用料金と同額の設定が望ましいと思います。もしも上げる場合には保護者との話し合いの場を設ける必要があると考えます。

Q：ボランティアの採用を考えているとのことですが、採用の見通しは立っていますか。

A：ボランティアとして放課後児童クラブに携わりたいと考えている知り合いが複数いるため、声をかければ来てもらえると思います。

《事業計画書等に基づき、かるがも学童クラブ父母会による説明》

【主な質疑】

Q：今回の指定管理期間は5年とされていますが、問題はないですか。

A：毎年、保護者会の会長が変わり引継ぎが大変ですが、今までどおりがんばっていきたいと思います。

Q：城西小放課後児童クラブの建物と城西小第2放課後児童クラブの建物はどのくらい離れていますか。

A：約100m離れています。

Q：放課後児童クラブが第1と第2で離れていますが、何か対応や工夫はしていますか。

A：第1クラブと第2クラブで週に1回、打合せを行っています。

Q：かるがも学童クラブ父母会のアピールポイントについて教えてください。

A：手作りおやつです。

Q：苦情は何か出ていますか。

A：特にありません。意見や要望は父母会、役員会で話し合いが行われ、解決しています。

Q：研修会には参加していますか。

A：指導員が参加しています。

Q：高学年の児童をリーダーとして10人前後の班を作り、児童の協調性、社会性の醸成を図っていることはとても良い試みだと思いますが、今後も続けていく予定ですか。

A：はい、今後も取り組んでいきたいと思えます。

#### 【審査】

- ・ 社会福祉法人わかば会－600点満点中365点（平均得点60.8点）
- ・ かるがも学童クラブ父母会－600点満点中450点（平均得点75.0点）
- ・ 両団体共に基準点（平均得点が50%以上）以上の得点
- ・ 挙手全員により、かるがも学童クラブ父母会を指定管理者候補者とすることに決定

#### (12) 太田市強戸小放課後児童クラブ

##### 太田市強戸小第2放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、強戸児童クラブ保護者会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：強戸小放課後児童クラブとして新規に取り組みたいことがあれば教えてください。

A：強戸地域のお年寄りの方と子どもたちが触れ合いを持てるような行事を始めたいと考えています。

Q：障がいを抱える児童の受入れについての考えを聞かせてください。

A：指導員は研修を受けて、その対応等について学んでいますので、受入れについて問題はないと考えます。

Q：意見や要望は1年に何件ほど提出されていますか。

A：年に2回アンケートを実施しており、数件ほど提出されています。内容や対応方法等については保護者に伝えています。

Q：保護者会の役員は毎年全員が変更となりますか。

A：全員変更となる場合もあれば、次年度も残る役員がいる場合もあります。

### (13) 太田市休泊小放課後児童クラブ

#### 太田市休泊小第2放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、休泊学童クラブによる説明》

#### 【主な質疑】

Q：次年度繰越金が休泊小放課後児童クラブで約900万円、休泊小第2放課後児童クラブで約600万円計上されていることについて、どう考えますか。

A：群馬県の監査があり、次年度繰越金についての指摘があり、行事やイベント時に保護者から料金徴収をしないことを提案されました。今後は、次年度繰越金が減額となるように取り組みたいと思います。

Q：指導員がパートで11名いますが、子どもの情報収集や引継ぎ、保護者との意見交換はできていますか。

A：送迎時に保護者へ積極的に声かけを行い、また指導員間で連絡ノートを活用し情報共有を図っています。

Q：休泊小放課後児童クラブに入所する選定基準はありますか。

A：休泊小放課後児童クラブの入所希望者には必ず面接を行い、入所の選定をしています。

Q：来年度以降の5年間の課題については何かありますか。

A：放課後児童クラブ内で適切に時間配分をすることや子どもたちの自主性を育成することと考えます。

### (14) 太田市宝泉南小放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、太田市宝泉南小放課後児童クラブ保護者会による説明》

**【主な質疑】**

Q：役員の任期は何年ですか。

A：1年です。

Q：役員のスムーズな引継ぎを行うために工夫していることはありますか。

A：新旧役員の意見交換会をしており、必要に応じて旧役員が新役員の相談やサポートを引き受けるようにしています。

Q：子どもたちが楽しみとしている行事は何ですか。

A：遠足やクリスマス会などを楽しみにしています。

Q：お買い物ツアーとは何ですか。

A：夏休みの期間の行事として、宝泉南小学校の近くのお店に行って決まった金額内で児童が好きなものを買うというイベントです。学年ごとに日にちを変えて買い物に行きます。

Q：節電については取り組んでいますか。

A：はい、環境問題に配慮して取り組んでいます。

**(15) 太田市世良田児童館**

**太田市世良田児童館放課後児童クラブ（公募施設）**

《事業計画書等に基づき、社会福祉法人長楽福祉会による説明》

**【主な質疑】**

Q：児童館と放課後児童クラブが併設となっている施設とのことですが、児童館と放課後児童クラブの棲み分けはできていますか。

A：利用者の時間帯が異なりますので、棲み分けはできています。休日などで同じ時間帯に児童館の利用者と放課後児童クラブの利用者が重なった場合には別の部屋を用意し、対応しています。

Q：世良田児童館は、利用者が太田市のどこに住んでいたとしても受け入れを行っていますか。

A：はい、受け入れています。太田市外からも受け入れていますので、市外在住者が利用することもあります。

Q：赤ちゃんを持つ親への支援は行っていますか。

A：乳幼児親子教室を充実させ、交流の場や学びの場を提供しています。少しでも子どもを育てる親の力になりたいと考えています。

#### (16) 太田市藪塚本町児童館

##### 太田市藪塚本町児童館放課後児童クラブ（公募施設）

《事業計画書等に基づき、社会福祉法人善美会による説明》

#### 【主な質疑】

Q：来年度以降の指定期間である5年間での目標は何かありますか。

A：児童館に乳児を連れのお母さんがよく来ますので、親子教室を今以上に充実させ、親御さんの支援をしていきたいと考えます。

Q：利用者が増えた主な要因は何だと思えますか。

A：職員が親御さんに寄り添う姿勢が評価されたことだと思えます。お話広場を開催し、一緒に遊ぶ場を設けていることで、多くの方が利用していると考えます。

Q：課題や問題はありますか。

A：施設内にトイレが少ないことが挙げられますが、児童施設課に相談し、来年度に対応していただくことになりました。

#### (17) 審査

- ・ 応募が1団体のみであった13案件について一括審査を行った。
- ・ 太田東小学童クラブ保護者会－600点満点中440点（平均得点73.3点）
- ・ 社会福祉法人つくし会－600点満点中485点（平均得点80.8点）  
※太田市九合小放課後児童クラブ及び太田市九合小第2放課後児童クラブ
- ・ 社会福祉法人つくし会－600点満点中485点（平均得点80.8点）  
※太田市宝泉小放課後児童クラブ
- ・ 太田市中心小放課後児童クラブ保護者会－600点満点中485点（平均得点80.8点）
- ・ 太田市旭小放課後児童クラブ保護者会－600点満点中425点（平均得点70.8点）
- ・ 葦川のびっ子学童クラブ保護者会－600点満点中400点（平均得点66.7点）
- ・ 葦川西小学童クラブ父母会－600点満点中445点（平均得点74.2点）
- ・ 特定非営利活動法人さくらんぼクラブ－600点満点中460点（平均得点76.0点）



7点)

- ・ 強戸児童クラブ保護者会－600点満点中425点（平均得点70.8点）
- ・ 休泊学童クラブ－600点満点中485点（平均得点80.8点）
- ・ 太田市宝泉南小放課後児童クラブ保護者会－600点満点中470点（平均得点78.3点）
- ・ 社会福祉法人長楽福社会－600点満点中470点（平均得点78.3点）
- ・ 社会福祉法人善美会－600点満点中470点（平均得点78.3点）
- ・ 全団体が基準点（平均得点が50%以上）以上の得点
- ・ 挙手全員により、上記団体を指定管理者候補者とすることに決定

#### 4 その他

- ・ 審査報告書の作成は事務局で作成し、委員長から市長に報告
- ・ 市長へ報告後、報告書の写しを委員へ送付

#### 5 閉会（朝倉事務局長）